



9月17日 (日)

今日の天気予報

電子版会員

紙面を見る

記事データベース

キーワードを入力

記事検索

トップ 佐賀 全国・世界 文化・芸能 特集・連載・オピニオン サガン鳥栖 写真館 fit おくやみ お知らせ

現在位置: トップ 佐賀ニュース 行政・社会 玄海町、使用済み核燃料税を可決

シェア1

ツイート

G+

B!

印刷

## 玄海町、使用済み核燃料税を可決

来年度から課税

2016年10月08日 10時20分

東松浦郡玄海町議会は臨時議会最終日の7日、町内に立地する九州電力玄海原発に保管されている使用済み核燃料に課税する条例案を賛成多数で可決した。町は来週中にも総務省に  
関係書類を提出し、総務相の同意を得た上で2017年度から課税する方針。

新税は使い道を特定する法定外目的税。冷却期間の目安となる5年が経過した使用済み核燃料1キロ当たり500円を課税する。現在玄海原発にある約830トンが課税対象となり、年間4億円超の税収となる。条例は5年ごとに更新する。

町議会予算特別委員会の審議では、玄海3号機のプルサーマル発電で使用するプルトニウム・ウラン混合酸化物(MOX)燃料が使用済み燃料になった場合について、岸本英雄町長が「重量に対して課税するので、(通常の燃料と)同じような対応になると思う」と答えた。

本会議での採決では、共産党の藤浦皓議員が、税の使用目的の一つが「原子力発電所との共生」であることを理由に反対した。

新税は、玄海1号機の廃炉で減収となった約4億円を穴埋めする形となる。岸本町長は「一般財源を使っていた分を目的の範囲内で充てられるようになる。町民の皆さんに少しでもいいサービスをできるように予算配分したい」と語った。

条例が施行されれば、九電川内原発がある鹿児島県薩摩川内市、東京電力柏崎刈羽原発が立地する新潟県柏崎市に続いて、市町村では3例目となる。

シェア1

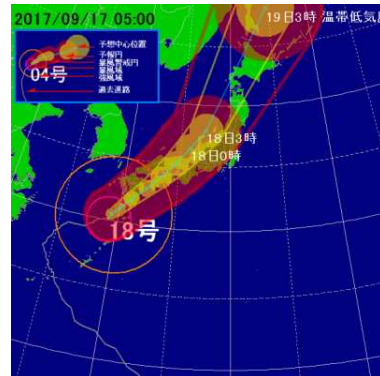
ツイート

G+

B!

印刷

### 台風情報



### 記事アクセスランキング

24時間 1週間 1か月

- 1 死産の子にベビー服を 県内女性グループ
- 2 カルビー「ご当地ポテチ」発売
- 3 診察室から がん検診の新技術 血液や尿で早期発見へ
- 4 台風18号、連休に列島縦断
- 5 高卒採用、あす解禁 県内企業、人材流出に危機感
- 6 きやぶ今昔物語 火を除ける不思議な力 護符
- 7 台風18号接近 リンゴ収穫急ぐ
- 8 玄海町温泉施設「バレア」指定管理者が 撤退へ
- 9 台風18号 列車、空の便に乱れ 県内は17日昼前最接近

### この記事を読んだ人の人気記事

- 死産の子にベビー服を 県内女性グループ 09/14
- 猫の習性、ふん尿対策に 岩手大、実用化へ研究 09/13
- レジで詐欺被害防ぐ コンビニ店長らに感謝状 09/10
- 土星観測13年、貴重な発見 無人探査機カッシーニ 09/10
- 蔵元の妻がおもてなし 10月1日、日本酒楽しむ会 09/13